

読む・百人一首 059

赤染衛門

やすらはで

寝なましものを

さ夜更けて

かたぶくまでの

月を見しかな

読む・百人一首 060

小式部内侍

大江山

いく野の道の

遠ければ

まだふみも見ず

天の橋立

やすらはで

ねなましものを

さよふけて

かたぶくまでの

つきをみしかな

おほえやま

いくののみちの

とほければ

まだふみもみず

あまのはしだて